# 『オランダ語史料入門』　正誤表

（2023 年 6 月 23 日）

＊行数は空白行を含まないタイトル、本文だけの行数です。

● 3 ページ　コラム 2　17 行目
（誤）　日記本文と同時でないといても
（正）　日記本文と同時でないとしても

● 43 ページ　12 行目
（誤）　商館長は必至の弁明に努めた.
（正）　商館長は必死の弁明に努めた.

● 141 ページ　下から 2 行目
（誤）　開いている音節　子音＋母音
（正）　開いている音節　子音＋母音／母音のみ

● 141 ページ　下から 1 行目
（誤）　閉じている音節　子音＋母音+子音
（正）　閉じている音節　子音＋母音+子音／母音＋子音

● 142 ページ　子音（注意を要するもの）の追加
D　Nederland　語尾の d は濁らない。語中の d は濁る。
CH　China　　語頭の ch は「シャ・シ・シュ・シェ・ショ」と発音する。

● 142 ページ　Nederlandsch の説明。
ただし、Nederlandsch/Nederlands については、d も発音せず、「ネーデルランス」と発音する。

● 144 ページ　下から 2 行目
注 3)は、Ik ga morgen naar Nederland.の説明である。

● 145 ページ　1 行目
「未来を表す現在形」は、小見出しではなく 144 ページ末尾の例文の説明。
＊オランダ語では、現在形で未来を表すことができる。
Ik ga morgen naar Nederland.
Ik zal morgen naar Nederland gaan.
どちらも可能。口語では、たいてい前者の言い方を用いる。

● 145 ページ　3 行目
（誤）　私は田中先生を知っています.
（正）　私たちは田中先生を知っています.

● 145 ページ　注 4）末尾
（誤）　In kom uit Japan.
（正）　Ik kom uit Japan.

● 146 ページ　3 行目
（誤）　彼はそれを約束しました.
（正）　彼らはそれを約束しました.
＊zij は複数形「彼ら」。

● 146 ページ　15 行目
（誤）　be-, ge-, her-, ont-, ver-
（正）　be-, ge-, her-, ont-, ver-, onder-

● 147 ページ　下から 10 行目
（誤）　Cf. ver-, onder-, ont-, be-
（正）　cf. ver-, onder-, ont-, be-, ge-, her-
＊この 2 つは同じことを言っている。非分離動詞の場合、接頭辞にアクセントはなく、過去分詞形では、接頭辞と基礎動詞の間に ge-がつかない。

● なお、voor-, om-には、分離動詞、非分離動詞の両方がある。分離動詞と非分離動詞で意味が異なる場合があるので、要注意。とくに、voorkomen（分離）は自動詞で「現れる」、voorkomen（非分離）は他動詞で「妨げる、防ぐ」の意味であり、まったく逆の意味になることがある。オランダ人でも間違える場合が多々あるので、要注意である。

● 149 ページ　下から 4 行目
Duurder の下線は不要。

● 151 ページ　過去形　表組部分

（誤）

| | zullen |
|---|---|
| ik | zou |
| jij / u | zou |
| hij / zij / het | zou |
| wij / jullie / zij | zou |

（正）

| zullen |
|---|
| zou |
| zou |
| zou |
| zouden |

● 151 ページ　（表のすぐ下）

（誤）　過去形の意味しかない。

（正）　過去の意味しかない。（仮定、婉曲などの意味はない。）

● 152 ページ　15 行目

（誤）　私は歴史学を勉強するためにオランダに行きました.

（正）　私は歴史学を勉強するためにオランダに行きます.

● 152 ページ　17 行目

（誤）　あなたはなぜオランダにいらっしゃったのですか？

（正）　あなたはなぜオランダにいらっしゃるのですか？

● 153 ページ　7．従属節　の説明の追加

＊なお、接続詞のうち en, maar, of（または）, want, dus は前の文と後の文が等位である（従属関係にない）ため、後ろの文も動詞は「2 番目」に来る。それ以外の接続詞は、従属節を作るため、後ろの文では動詞が末尾に来る。

Ik ga naar Nederland en hij gaat naar Indonesië.

Ik ga naar Nederland, terwijl hij naar Indonesië gaat.

Zij kan goed Nederlands spreken want zij heeft het lang in Nederland gestudeerd.

Zij kan goed Nederlands spreken omdat zij het lang in Nederland gestudeerd heeft.

● 154 ページ　関係代名詞節の 1 行目

（誤）　welke（モノ：気取った，古い，男性，女性）と die/dat（モノ・人：一般的）

（正）　welke/welk（モノ：気取った，古い：男性，女性／中性）と die/dat（モノ・人：一般的：男性，女性／中性）

＊welke と die は、男性または女性、welk と dat は中性

● 173 ページ　来航オランダ船一覧

1770 年から *Burch* 号を削除。

＊同年同船は日本に向かったが、嵐に遭い、カントンに避難。